

鍋マガラボ

Vol.05
2025.11

鍋底に1mm以上の隙間があることを確認してください。使用できない場合があります。

鍋マガラボ

Vol.05
2025.11

鍋底に1mm以上の隙間があることを確認してください。使用できない場合があります。

新体制になりました！

10月から係体制が新しくなり、院進学予定の4年生が加わりました。今回の見出しは1年間代表を務めた江下さん、新代表の大部さんに感想と抱負を書いていただきました！また、新係体制を併せて載せています。

先日をもって、1年間の代表補佐、1年間の代表としての活動を終えることができました。先生方、学生の皆さん、2年間本当にありがとうございました。力不足でうまくいかないことも多くありましたが、先生や学生の皆さんに支えていただきながら過ごした2年間だったと思います。大きな組織で働くという、貴重で大切な経験をさせていただきました。今後は次期代表の大部君に託したいと思います。本年からはYeoh研の学生の皆さんが新たに加わり、以前のような大所帯になります。大変なことも増えるかと思いますが、係一丸となって協力し、頑張ってください！

旧代表 江下 駿人

この度、後期から福田・Yeoh研究室の代表を務めさせていただくこととなりました、M1の大部寛翔です。今年からYeoh研究室のB3も新たに加わり、50人を超える研究室になりました。代表として身が引き締まる思いですが、皆さんが快適に研究に取り組めるよう、精一杯努力していこうと思います。また、研究だけでなく、レクリエーションやBBQといったイベントも積極的に開催し、学年や専門の垣根を越えた、楽しい交流が生まれる場を作りたいと思っています。至らない点も多いかと思いますが、精一杯努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

新代表 大部寛翔

新係体制 2025年度後期

代表
大部 寛翔

代表補佐
中村 龍哉

ゼミ
寺原, 木須

国際
中川, 江口

キャリア
山本, 江口

整備・安全
大西, 本庄

広報
小柳, 北添, 木須, 本庄

M2の皆さんお疲れ様でした！

M1, B4の皆さんこれからも頑張ってください！

3年生自己紹介 ～福田研究室～

新しく福田・Yeoh研究室に加入した3年生に自己紹介していただきました！
今回は福田研究室のメンバーを紹介します。



白川 勇樹

出身：福岡
趣味：ゲーム、スポーツ観戦

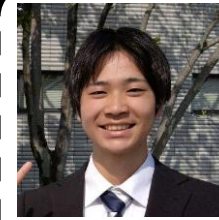
サッカー、野球、バスケなどメジャーなスポーツは全部好きです！特に野球が大好きでホークスとヤクルトを推しています。よろしくお願いします！



江崎 怜

出身：福岡
趣味：ゲーム

よくPCゲームをしています。休みの日は一步も外に出ず、ずっとゲームをするくらい好きです。よろしくお願いします。



山口 優翔

出身：福岡
趣味：漫画、アニメ、ドラマなど

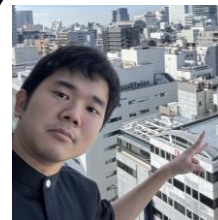
カモガヤアレルギー持ちです。そのへんの雑草に敗北します。よろしくお願いします。



永井 和

出身：熊本
趣味：野球観戦、バスケ

PayPayドームに出没することが多いです。たまに違う野球場にもいます。よろしくお願いします。



塩田 顕大

出身：福岡
趣味：旅行、街ぶら

暇さえあれば天神や博多をぶらぶらしています。旅行が好きで、思いつきで旅行することもあります。野球を観ることも好きです。よろしくお願いします。



古賀 菜々子

出身：福岡
趣味：ドラマ鑑賞、買い物

ドライブ行ったりご飯食べたりするのが好きです。おすすめの場所教えてください！よろしくお願いします。



山口 敦

出身：佐賀
趣味：漫画、アニメ、ゲーム

大学では合気道部に所属しています。また、最近はおウリングにハマっています。よろしくお願いします。



田村 凜子

出身：福岡
趣味：映画、アニメ、読書

研究はペーパー、ペーパードライバー歴は2年です。本は紙派です。仲良くしたい気持ちがあります。よろしくお願いいたします。

新しく研究室に加わるB3に向けたYeoh先生からのメッセージ

皆さん、研究室へようこそ

これから、卒業研究という新しい旅が始まります。これまでの授業のように、教員主導で学びが進むではなく、自分自身で考え、探求し、問いを立て、発見していく主体性が求められます。

また、卒業研究は学部で一つのテーマに長期間じっくり取り組める唯一の機会です。ぜひこの機会を活かして、自分が面白いと思えるテーマに向き合い、考えを深めながら、自分なりのやり方で課題を乗り越えてみてください。その体験を通して、情報を単一収集するだけでなく、情報があふれる現代社会で重要な情報の分析・抽象化・体系化の能力も、少しずつ身につけていけることを期待しています。

卒業研究の第一歩は、まず自分の関心のある分野で、既存の文献や議論を理解し、関わることです。その際には、ただ読むだけでなく、批判的に捉えること（問いを持ち、既存の考えを疑い、矛盾を見つける姿勢）が大切です。

ディスカッションを通して、一緒に「挑戦する価値のあるテーマ」を見つけ、最後には自分でも誇れる“自慢の作品”を作り上げましょう。

編集後記

こんにちは、広報係の小柳です。
今回の表紙は先日、CPSのM1で鍋パをした時の写真です。
ミルフィーユ鍋を作りましたが、やはり豚肉と白菜の組合せは最高ですね。
10月末から急に寒くなっているので体調に気を付けながら頑張っていきましょう！

